

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	心笑			
○保護者評価実施期間	令和7年2月19日		～	令和7年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	令和7年2月19日		～	令和7年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月11日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者と子どもに寄り添いながら支援している。	・月に2回の親子療育の実施。 ・季節の行事への取り組み。 (お餅つき・クリスマス会・運動会など) ・外国籍のご家族に対する個別の支援。	・個別支援計画書作成時のモニタリング等で、保護者のニーズに応じていけるよう職員研修等を通して職員のスキルアップを図っていく。
2	・充実した活動支援プログラムの構築ができています。	・5領域を踏まえて月案を作成し職員の強みを活かした支援をおこなっている。 ・低年齢からの受け入れをおこない発達段階の差が大きいため活動内容やグループわけの工夫をおこなっています。	・5領域を踏まえた心笑独自のプログラムを作成していく。
3	・専門指導の実施。	・言語療法・作業療法・音楽療法・運動療育を毎月取り入れている。 ・専門指導実施後の振り返り内容を職員間で共有し日々の支援に活かしている。	・専門指導実施後の振り返り内容を職員間で共有したうえで、積極的に研修を受講することで職員のスキルアップを図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・療育のスペースが足りない。	・建物の構造上、限界がある。	・活動内容やグループわけの工夫をおこなっている。 ・教材の整理整頓をおこない、スペースの確保をおこなっている。
2			
3			